# 京大数学理科後期 1999 年度

### 1 問題1

座標平面上で原点を通る直線と y=x|x+2| のグラフが相異なる 3 点で交わっている. このグラフとこの直線によって囲まれる図形で,この直線より下側にあるものの面積を  $S_1$ ,上側にあるものの面積を  $S_2$  とする。 $S_1:S_2=9:8$  になるとき,この直線の傾きを求めよ,

## 2 問題 2

 $\alpha$ ,  $\beta$ ,  $\gamma$  は  $\alpha>0$ ,  $\beta>0$ ,  $\gamma>0$ ,  $\alpha+\beta+\gamma=\pi$  を満たすものとする. このとき,  $\sin\alpha\sin\beta\sin\gamma$  の最大値を求めよ.

## 3 問題3

 $\alpha$  を正の定数として、数列  $a_n$ 、 $b_n (n \ge 1)$  を次の式で定める.

$$2a_{n+1} = \alpha \left( 3a_n^2 + 2a_nb_n - b_n^2 - a_n + b_n \right)$$
  

$$2b_{n+1} = \alpha \left( -a_n^2 - 2a_nb_n - b_n^2 - a_n + b_n \right)$$
  

$$a_1 = b_1 = 1$$

- 1.  $a_2$ ,  $b_2$ ,  $a_3$ ,  $b_3$ ,  $a_4$ ,  $b_4$  を求めよ.
- $2. \frac{a_{2n+1}}{a_{2n}}$ を求めよ.

### 4 問題 4

 $\triangle ABC$  は鋭角三角形とする。このとき、各面全てが  $\triangle ABC$  と合同な四面体が存在することを示せ。

## 5 問題5

a, b を整数, u, v を有理数とする.  $u+v\sqrt{3}$  が  $x^2+ax+b=0$  の解であるならば, u と v は共に整数であることを示せ. ただし  $\sqrt{3}$  が無理数であることは使って良い.

## 6 問題 6

1. f(x) は  $a \le x \le b$  で連続な関数とする.このとき

$$\frac{1}{b-a} \int_{a}^{b} f(x) dx = f(c)a \le c \le b$$

となるcが存在することを示せ、

2.  $y=\sin x$  の  $0 \le x \le \frac{\pi}{2}$  の部分と y=1 及び y 軸が囲む図形を,y 軸の周りに回転して得られる立体を考える.この立体を y 軸に垂直な n-1 個の平面によって各部分の体積が等しくなるように n 個に分割するとき,y=1 に最も近い平面の y 座標を  $y_n$  とする.このとき  $\lim_{n\to\infty} n\left(1-y_n\right)$  を求めよ.